平成30年度 第1回評議員会(報告)

日 時 平成30年6月8日(金) 16:00-17:00

場 所 100周年記念館

参加者 学校評議員

	氏 名	役 職 等	推薦理由	出席
1	小沢 里子	同窓会副会長	同窓会代表	0
2	加藤 敬一	赤穂中学校教頭	地元中学校	0
3	亀山 史子	元全日制PTA副会長	保護者代表	0
4	北原 和明	株式会社 北原商事	地元企業代表	\circ
5	小林 紀充	小町屋区区長	地元住民代表	0
6	西垣内 磨留美	長野県看護大学教授	地元大学関係者	欠
7	宮脇 三広	定時制振興会理事	定時制OB	欠

職員

学校長	松村明	生徒指導主任	原 登
全日制教頭	三輪 元子	生徒会担当	鈴木 良
定時制教頭	堀内 雅司	3 学年主任	伊坪 一徳
事務長	土村 正和	2 学年主任	田中 誠一
教務主任	北沢 隆	1 学年主任	遠山 和夫
商業科主任	山口 功	教務(記録)	笠原 智穂
進路指導主任	市瀬 裕一		

1. 内容

I 授業参観 15:10 ~ 15:45

Ⅱ 学校評議員会 16:00 ~ 17:00 進行:全日制教頭

- 1 開会のことば
- 2 学校長あいさつ
- 3 自己紹介

小沢さん→学年主任→教務・教頭・校長・定時教頭・事務長→3主任→商業科の順

小沢さん S47年卒業で娘も赤穂。地元でいい子に育ってほしいです。

加藤さん 卒業生が世話になっている。今後もひきつづきお願いします。

亀山さん 息子が3-Dにいます。

北原さん この記念館も建設に関わった。2人の息子も自分も赤穂高校。みなこいフェスタの実行委員もやっていてご縁が深いです。

小林さん 自分も子供も赤穂ではないが協力させてもらいます。

- 4 「平成30年度学校評価」および学校の様子について
 - (1) 全日制の取組についての説明
 - •全体(教務主任) p4-5

学校目標、今年度目標はすべて項目確認。重点目標は例年通りです。

中間、年度末の評価につなげるので、見て頂いて何かあればご意見をください。

・生徒指導より(生徒指導主任)p6-7

いじめ1件←小さい段階のうちに早い対応を心掛けている。

盗難被害5件←HRで注意を喚起している

自転車の事故は今年度まだない。昨年度は上伊那で38件でした。

卒業式の服装について、華美になりすぎているという意見が多数よせられ、今後はスーツで行うよう徐々に変えていく予定。ただ、現3年生は予約をしている生徒がいるためスーツを促す声掛けにとどめる。現2年生から徐々に、現1年生は全員スーツの方向性。

・進路指導より(進路指導主任) p8-10

進路先の確認 (大学63人、就職49人) ←昨年度は5学級だった。

就職は求人が上がっている。できる生徒ほどいい企業へ就職する流れか。今後は県内でも長野大学や諏訪東京理科の公立化、県立化したため、そこへの進学も考えていく。

・商業科より (商業科主任) p12-16

資格取得の状況。

商業科の取り組みの説明を資料とともに。

・生徒会より (生徒会主任) p17-18

スローガン「邁進」

週1で朝の挨拶運動や、月1で放課後学校を見回り掃除するなど始めている。

クラブ加入率は、昨年より徐々に増えている。

部活の大会成績は途中なのでまだ出せないが、現在はテニス、弓道、ホッケーが北 信越に進み、器楽や少林寺(クラブではないが)全国大会に進みます。

- ・各学年より (学年主任) 資料はなしで、1学年→2学年→3学年
 - 1学年 資料はないが、全日201名、欠席遅刻早退がなく、落ち着いて過ごせている。予 習復など学習をしっかりさせたいと考えている。

2020年から入試形態が変わるため、1年のうちから手帳を利用し主体的に取り組む。

2学年 中だるみの学年と言われるので引き締めている。

家庭学習などの主体的な学習をさせたい。クラブがどれほど忙しくても学習する 習慣を身に着けさせる。

ビジネス手帳を持たせていて、自己管理を促している。スマホの使用時間など。 地区PTAでの報告では、昨年度より家庭学習が習慣づいてきたようだ。

3学年 素直でいい子だが、もう少し欲を持ってほしい。この辺でいいか、とあきらめる生徒が多く、クラブの結果にもそれが表れている。

卒業式の袴の件は、3学年としては、前から予約している生徒が多く、全員スーツは無理。

(2) 定時制の取組についての説明(定時制教頭)

全生徒数45名、職員10名。市町村別では、赤穂の子供たちが8割を占めている。

9時~15時までアルバイトしている生徒も多く、場所ははま寿司、デリシア、ツルヤ、コンビニなど。

中学での学び直しに力を入れている。

日課表は21:10だが、22:00まで部活動もある。

今年度から自校給食を辞めて弁当にした。

就職では例年8割がバイトを含めて就職している。

資料の写真は70周年式典のもので、この記念会館で行った。

学校評価表では、今年度目標①の具体的目標に3番目を追加したり、いじめ防止の項目にも力を入れた。

(3) 質疑·応答

(加藤さん) ・授業参観の際に、商業科の卒業生で卒業後2~3年ですぐ税理士に合格した 生徒の掲示を見た。どうやったのか?すごい。

(田中先生) ・在学時から商業実践部に所属し、授業以外にもしっかり勉強していた。大きな学校ではないが指導の良い東京の専門学校に行き、勉強して合格した。

(加藤さん) ・以前、定時制には自閉タイプの生徒が複数いて大変と聞いたことがあった。 今はどうなのか?

(堀内教頭) ・人と関われない生徒もいるが、自閉タイプの生徒はいない。

(小沢さん) ・卒業式、誰ともかぶらない多種の袴を見た。親は早朝から美容院や着付けなど忙しい。高校の卒業式という日の過ごし方を、慌ただしく化粧して過ごしてしまうのはやはり違うと思う。家族で話す大切な時間。学校がもっと徹底しないと、今後も袴を選ぶ生徒が増えるのでは?

(原先生) ・今年度は予約している生徒がいるので徹底は無理。高校生らしくない、という意見が多数だったため、段階を踏んで移行してくつもり。

(北原さん) ・質問や意見ではないが、2学年で家庭学習を書き留める手帳などがあると聞いたので、子どもに確認してみたい。

(小林さん) ・大きな声で挨拶してくれた。普商の違いはあるだろうし、支援していきたい。 地元では即戦力が必要とされている。赤穂の生徒にはぜひ地元で頑張ってほし い。

(亀山さん) ・家庭学習をもう少し欲持ってやってもらいたい。

- 5 その他(今後の日程など) 第2回は10月、第3回は2月を予定
- 6 閉会のことば 教頭先生より

今回は学校の取り組みと、授業公開をさせていただいた。 次回はいろいろな立場からアドバイスをもらいたい。 文化祭もぜひ見に来てほしい。 お礼。